

3月4月の支出(図書、備品、慶弔、飲食は除く)

45,624円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	10,920円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	20,192円
通信費(携帯電話、郵送代)	14,512円
支出計 06/2/2~06/4/2	45,624円
寄付 匿名	500円

市政を考える

月刊武松

発行日
06/4/3

第71号

11200部発行

たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠
武松政策研究会

平成18年度予算案!?

賛成多数で可決!

平成18年度予算は、3月29日の本会議で、賛成多数で可決されました。図1の義務的経費は16年度を除きほぼ横ばいですが、図2内訳のとおり、増え続ける扶助費を人件費の削減で補っています。歳出全体では、投資的経費を抑えることにより歳出減に対応しています。

■平成18年度予算規模

一般会計 548億0000万円 (-3.4%)

特別会計 696億7600万円 (+1.6%)

競輪、天守閣、下水道、国保、国保診療施設、公設市場、老人保健医療、介護保険、宿泊等施設の9事業

企業会計 155億2876万円 (-3.0%)

水道事業、病院事業の2事業

全会計 1400億0476万円 (-0.9%)

■一般会計予算の特徴

主な歳入(下線は三位一体の改革によるもの)

(1)市税 320億2300万円(+1.3%)

市民税(個人+7.0%、法人-0.1%) 固定資産税-1.3%

(2)地方譲与税 18億4000万円(+60.0%)

うち所得譲与税 13億6000万円(+94.3%)

(3)財政調整基金繰入金 2億0000万円(-60.0%)

(4)ふるさと文化基金繰入金
3億0000万円(皆増)

(5)市債(借金) 26億1700万円(-34.7%)

うち臨時財政対策債 15億7000万円(-19.9%)

歳出

(1)投資的経費：道路、施設等整備

49億8082万円(-25.0%)

(2)義務的経費：必ず支払わなければならない経費

人件費+扶助費+公債費

283億4617万円(+0.1%)

うち人件費 120億9237万円(-2.3%)

扶助費 95億5597万円(+3.7%)

公債費(借金返済) 66億9784万円(-0.4%)

扶助費：生活保護費、障害者支援費、保育所運営費、児童手当、医療費助成等

図1 一般会計歳出(性質別当初予算)

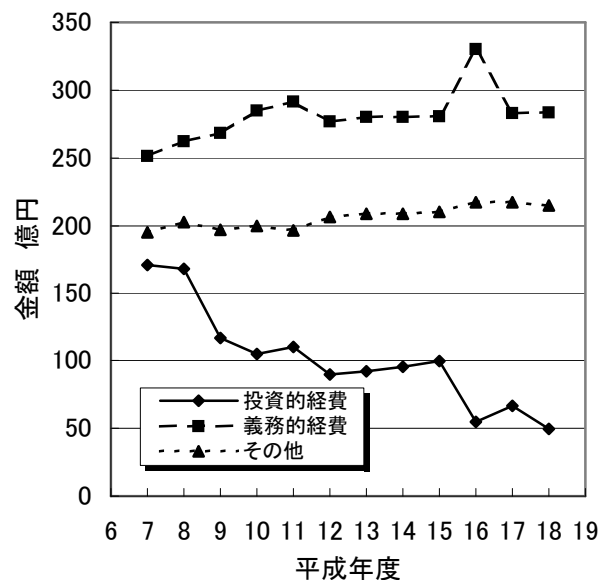
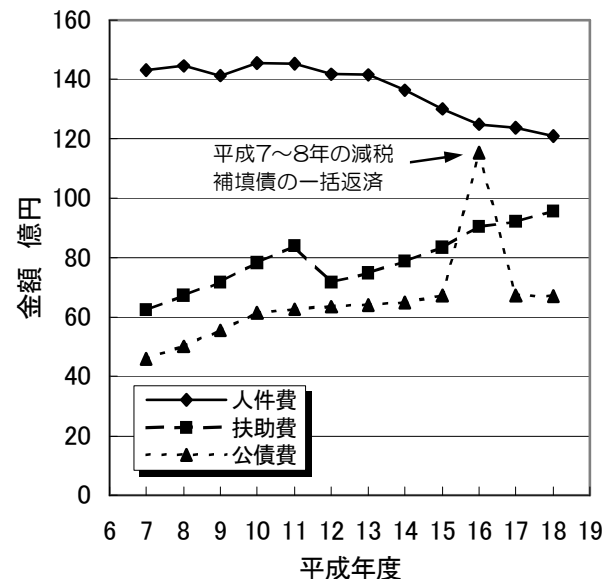


図2 一般会計歳出 義務的経費内訳



18年度主な事業！

平成18年度の主な事業は、以下の通りです。

広域斎場建設協議会負担金 2281万円
2市4町で広域斎場建設の協議会の設置と基本設計・事業手法の検討を行う。

市足柄下地区ごみ処理広域化協議会負担金 132万円
小田原市に焼却場、他町に最終処分場を設置する方向で協議会を設置し、実施計画を作成する。

こどもの森公園の整備 2億0325万円
わんぱくらんどの拡張区域のつり橋等の工事を推進する。

国府津駅前広場の整備 6462万円
駅前広場東側に道路を新設する。

お城通り地区再開発事業の推進 251万円
再開発事業に係る土地整備費に対し助成する。

鴨宮駅自由通路への昇降施設の整備 1億8300万円
北口にエスカレータとエレベータ、駅前広場の整備

国際医療福祉大学補助金 5000万円
小田原駅西口に進出する同大学に5年間で計3億円

(仮)南分署整備事業 2億8350万円
消防分署の統合新設、総事業費4億3344万円

世界城下町サミット開催事業 800万円
ブレサミットとして国内城下町都市首長会議を開催する。

(仮)城下町ホールの整備推進 5億4917万円
実施設計、文化財調査、建設用地購入

馬出門枳形石垣復元事業 1億0029万円
(平成17～18年度継続事業 総事業費 2億1693万円)

企業等立地促進事業費補助金 3360万円
西湘テクノパーク及び市内工業系地域に立地または拡大再投資する企業に投下資本額の10%を交付する。(最大1億円)

コールセンター開設の準備 600万円
19年度開設に向けたシステム開発

(仮称)橋地域センターの建設推進 4303万円
用地取得等 建設は公益事業協会が競輪融資で建設

予算特別委員会て集中審議された お城三兄弟!?

長男 お城通り地区再開発事業
・身長 31m (8階)
・年齢 約20歳 (構想開始から)
・住所 小田原駅東口臨時駐車場
・近況 '05年に127m (30階) から31m基本計画を見直し再出発。

高さを抑えため、上層部はシティーホテルからビジネスホテルとなる。賃貸マンションをなくし、後はオフィス、商業、コンベンション、公益公共施設。

2月に1地権者が、準備組合を離脱するも建物や駐車場配置に影響がないことから、離脱地権者を除いて事業推進をすることに決定。'06年は、事業者の公募が最大のポイント。

次男 (仮称)城下町ホール
・身長 31m (ホール最上部)
・年齢 約15歳 (構想開始から)
・住所 元小田原警察署、めがね橋臨時駐車場、消防中央分署
・近況 設計者が決まり、県企業庁の低利融資を受けられるようになった。

三男 世界城下町サミット
・身長 なし
・年齢 2歳 (前回市長選から)
・住所 不定
・近況 ブレサミットとして国内城下町都市首長会議を開催する。市民への周知が課題。

武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

4月の勉強会は

日 時：4/22 (土) 18時～20時 場 所：市民会館6階 第2多目的室

テーマ：「18年度予算について」

参加費：100円 終了後、実費で懇親会を行いますので。



ホームページでは、日刊武松 (日記) や、月刊武松のバックナンバー、一般質問の会議録も見ることができます。**Yahoo!**で「武松忠」または、「たけまつただし」と入力すると検索できます。

URL <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

i-mode <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/i.htm>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ
さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで
月刊武松は**本人とボランティアが配布**しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、**eメールでも送付していますので連絡下さい。**